

輸送データ

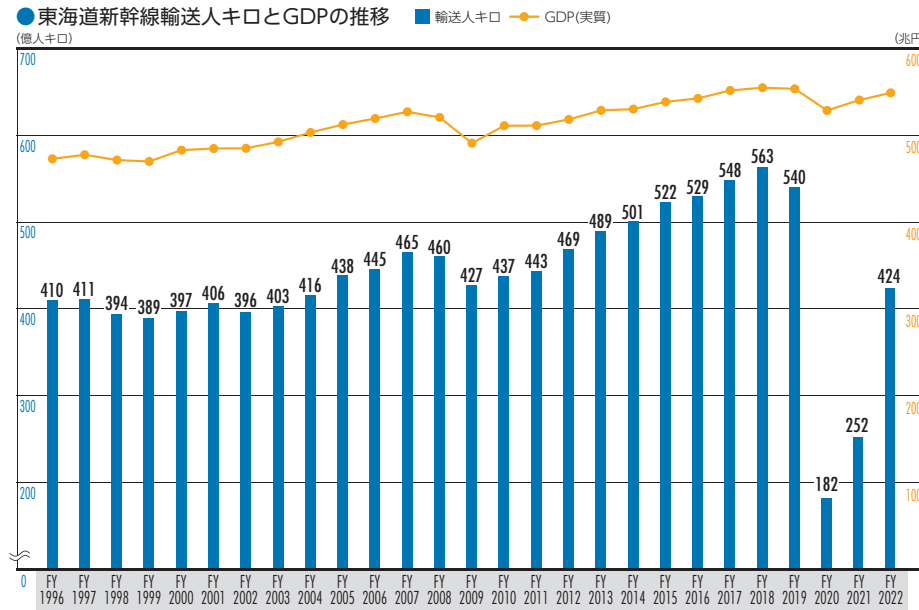
日本の社会・経済の大動脈「東海道新幹線」と、東海地区の暮らしと発展を支える「在来線」。



出典:JR東海ファクトシート2023

営業キロ	
東海道新幹線	552.6km
在来線	1,418.2km
合計	1,970.8km

出典:JR東海ファクトシート2023



出典:JR東海ファクトシート2023

新幹線データ 2022年度

日本の社会・経済を支える東海道新幹線。日本経済の発展とともに推移。

輸送人員



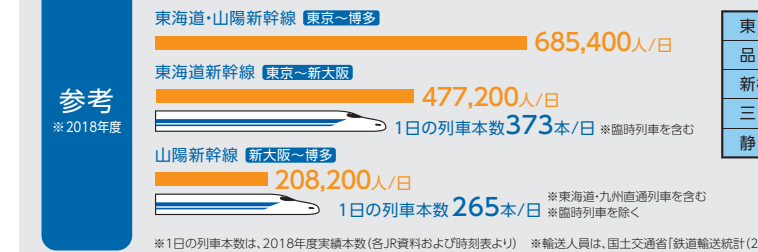
*1日の列車本数は、2022年度実績本数(各JR資料および時刻表より)
*輸送人員は、国土交通省「鉄道輸送統計(2022年度分)」の値を365で割ったもの

主要駅の乗車人員

(1日平均)			
東京	77,600人	京都	31,900人
品川	27,700人	新大阪	66,500人
新横浜	28,300人	新神戸	8,200人
三島*	24,900人	岡山*	59,600人
静岡*	49,500人	広島*	63,200人
浜松*	30,200人	小倉	10,400人
豊橋*	23,200人	博多	19,300人
名古屋*	177,200人		

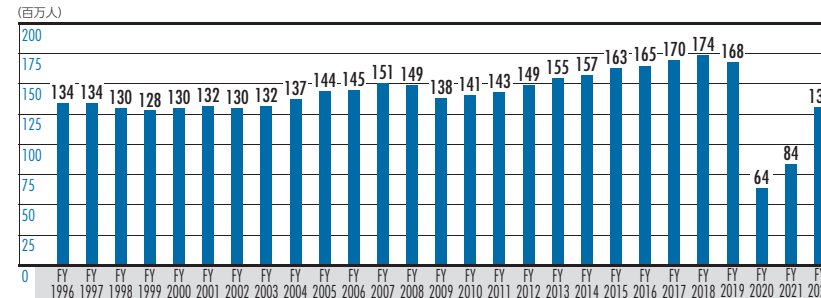
*JR各社公表(2022年度)
(*新幹線・在来線合計)

参考



*1日の列車本数は、2018年度実績本数(各JR資料および時刻表より) *輸送人員は、国土交通省「鉄道輸送統計(2018年度分)」の値を365で割ったもの

新幹線輸送人員



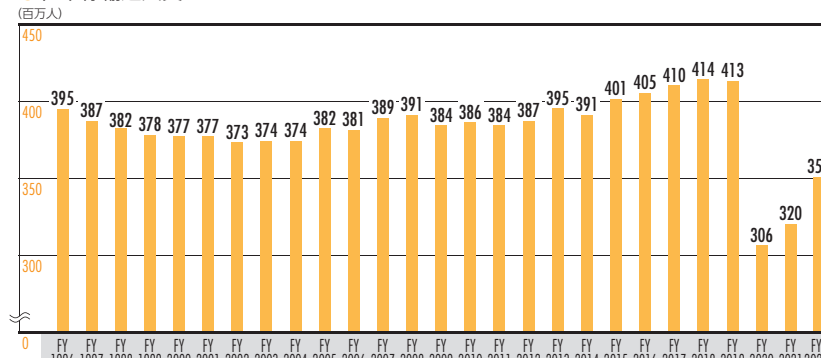
出典:JR東海ファクトシート2017、2023を元にジェイアール東海エージェンシーにて作成



在来線データ 2022年度

通勤・通学、レジャーなど、東海地区の生活を支える在来線。地域社会・経済の発展とともに、輸送人員は推移。

在来線輸送人員



出典:JR東海ファクトシート2017、2023を元にジェイアール東海エージェンシーにて作成

名古屋地区駅 乗車人員

名古屋地区駅 乗車人員 (上位5駅)		静岡地区駅 乗車人員 (上位5駅)			
順位	乗車人員 (千人/日)	順位	乗車人員 (千人/日)		
1	名古屋*	177.2	1	静岡*	49.5
2	金山	63.5	2	浜松*	30.2
3	大曽根	30.2	3	三島*	24.9
4	岐阜	27.2	4	沼津	17.5
5	刈谷	25.4	5	草薙	10.2

*JR東海公表(2022年度)(*新幹線・在来線合計)

定期券利用率 **67.2%**

*JR東海ファクトシート2023を元にジェイアール東海エージェンシーにて算出